

令和元年10月21日（月曜日）午後2時8分 開 議

●議事日程第1号 10月21日（木曜日）

第1 開 会

第2 会期の決定

第3 議案第11号 契約の締結（飯塚消防署建設（車庫等）工事）
（提案理由の説明、質疑、討論、採決）

第4 認定第1号 平成30年度飯塚地区消防組合歳入歳出決算の認定
（提案理由の説明、決算審査報告、質疑、討論、採決）

第5 報告第1号 継続費精算報告書の報告
（報告、質疑）

第6 署名議員の指名

第7 閉 会

●会議に付した事件

議事日程のとおり

午後2時8分 開会

◎議長（上野 伸五）

△開会

出席議員が定足数に達しておりますので、これより令和元年第4回飯塚地区消防組合議会臨時会を開会いたします。

△会期の決定

会期の決定を議題といたします。おはかりいたします。本臨時会の会期は、10月21日、1日といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。

よって本臨時会の会期は、10月21日、1日と決定いたしました。

△議案第11号「契約の締結」飯塚消防署建設（車庫等）工事

議案第11号「契約の締結」飯塚消防署建設（車庫等）工事を議題といたします。提案理由の説明を求めます。藤川消防長。

○消防長（藤川 啓司）

議案第11号「契約の締結・飯塚消防署建設（車庫等）工事」について提案理由をご説明申し上げます。議案書の1ページをお開き願います。

本案は、工事請負契約を締結するにあたり、地方自治法第96条第1項第5号及び飯塚地区消防組合議会の議決に付すべき契約に関する条例の規定に基づき提出するものでございます。

契約内容につきましては、工事名、飯塚消防署建設（車庫等）工事。工事場所、飯塚市菰田地内。契約金額、2億2,598万8,400円で、飯塚市潤野1133番地6「九特興業株式会社」と工事請負契約を締結しようとするものであります。

入札の執行状況につきましては、条件付き一般競争入札（総合評価落札方式）で、9月30日に応札業者6者による入札を行いました。

入札結果につきましては、次のページの入札概要に記載しておりますとおり、落札額2億2,598万8,400円、落札率91.824%で、「九特興業株式会社」が落札しております。

施設の概要等につきましては、3ページから9ページに資料を添付いたしております。

以上で、議案第11号「契約の締結」飯塚消防署建設（車庫等）工事についての説明を終わります。ご審議のうえ、ご議決賜りますようお願いいたします。

◎議長（上野 伸五）

提案理由の説明が終了しましたが、質疑通告書の提出はあっておりませんので、質疑を終結いたします。討論を許します。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論を終結いたします。採決いたします。

議案第11号「契約の締結」飯塚消防署建設（車庫等）工事を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

△認定第1号「平成30年度飯塚地区消防組合歳入歳出決算の認定」

次に、認定第1号「平成30年度飯塚地区消防組合歳入歳出決算の認定」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。藤川消防長。

○消防長（藤川 啓司）

認定第1号「平成30年度飯塚地区消防組合歳入歳出決算の認定」についてご説明いたします。議案書の10ページをお開き願います。

地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見を付して議会の認定に付するものでございます。

歳入歳出決算の状況と施策の成果報告の概要をご説明いたします。11ページをご覧ください。

はじめに、決算規模でございますが、歳入決算額は 32 億 431 万 8 千円、歳出決算額は 31 億 796 万 3 千円となっております。これを前年度決算額と比較しますと、歳入で 1 億 3,282 万 4 千円の増、歳出で 3 億 6,422 万円の増となっております。

次に、決算の収支につきましては、歳入歳出差引額及び実質収支額は 9,635 万 5 千円の黒字となっております。また、平成 30 年度の実質収支額から前年度の実質収支額 6,080 万 6 千円を差し引いた単年度収支額は 3,554 万 9 千円の黒字となっております。

次に、歳入の概要でございますが、歳入決算額 32 億 431 万 8 千円の主なものは、構成市町から拠出いただきました、分担金及び負担金の 21 億 9,542 万円、構成比 68.51%、組合債 5 億 1,930 万円、構成比 16.21%、繰越金 2 億 9,734 万 7 千円、構成比 9.28%等でございます。歳入のうち、分担金及び負担金の組合費負担金は前年度より 1 億 1,445 万 5 千円の減となっており、これは、飯塚市、嘉麻市及び桂川町の平成 30 年度地方交付税消防費、基準財政需要額のうち、常備消防費 100%に相当する額ですが、飯塚市、嘉麻市につきましては、市町村合併による普通交付税の特例算定加算額 50%に減額された額となっております。次のページをお開きください。

次に、歳出の概要でございますが、歳出決算額は 31 億 796 万 3 千円で、性質別経費の状況につきましては、上から 5 行目をご覧ください。人件費 19 億 1,442 万 6 千円、構成比 61.61%、物件費 1 億 3,410 万 3 千円、構成比 4.31%、補助費等 1,402 万 6 千円、構成比 0.45%、維持補修費 140 万 7 千円、構成比 0.05%、投資的経費 9 億 2,403 万 4 千円、構成比 29.73%、公債費 4,869 万 2 千円、構成比 1.56%、積立金 7,127 万 5 千円、構成比 2.29%となっております。

次に、施策の成果についてであります、「5 事務事業の概要」以下に記載いたしておりますので、説明を省略させていただきます。

以上で、平成 30 年度飯塚地区消防組合歳入歳出決算の認定説明を終わります。ご審議のうえ、ご認定を賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（上野 伸五）

次に、認定議案に対する監査委員の決算審査報告をお願いいたします。永末雄大監査委員。

○監査委員（永末 雄大）

決算審査報告書、地方自治法第 233 条第 2 項の規定に基づき、先に組合長から審査に付されました、平成 30 年度飯塚地区消防組合決算の審査を終了いたしましたので、その結果を報告いたします。

審査は、歳入歳出決算と付属書類の合規性、計数の正確性及び財政収支の状況等について行いましたが、いずれも関係法令に準拠した経理がなされ、平成 30 年度における決算収支の状況を適正に表示していることが認められました。

次に、決算の概要について申し上げます。

歳入総額 32 億 431 万 8 千円に対しまして、歳出総額は 31 億 796 万 3 千円で、歳入歳

出差引額及び実質収支額は9,635万5千円の黒字となっております。また、庄内元吉出張所の消防ポンプ自動車、及び嘉麻分署の建設工事を実地見分しましたが、管理状況は良好でありました。

以上、簡単に申し述べましたが、細部につきましては、お手元の意見書をご覧いただきたいと存じます。

おわりに、国の経済については、9月の月例経済報告で「景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している。先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響に注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とされており、長期的には景気回復が期待されるものの、海外の景気に影響を受ける不安定な状況は依然として続くものと考えられ、消防組合を構成する各市町においても、依然として、景気回復による財政状況の急速な改善を見込むのは難しいと考えられます。

さらに、飯塚市及び嘉麻市では、市町村合併に伴う地方交付税の特例算定が令和2年度で終了するため、地方交付税の常備消防費分を主な財源としている消防組合においてはその影響は非常に大きく、より一層厳しい財政状況になることが見込まれています。

このような状況の中、消防組合においては、将来にわたって安定した消防行政を運営するため、平成25年度に「飯塚地区消防組合組織再編実施計画」及び「飯塚地区消防組合財政健全化実施計画」を策定されています。計画はすでに、実行段階に入り、順調に推し進められているところでありますが、今後も滞りなく、計画を推し進め、「現在の地域情勢に適応した消防体制」を構築し、限られた予算を効果的、効率的に運用することで、より一層安全、安心な地域社会を確立できるよう、関係者の一層の努力を望むものであります。以上です。

◎議長（上野 伸五）

提案理由の説明及び監査委員の決算審査報告が終了しましたが、質疑通告書の提出は、あっておりませんので質疑を終結いたします。討論を許します。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論を終結いたします。採決いたします。

認定第1号「平成30年度飯塚地区消防組合歳入歳出決算の認定」を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり認定されました。

△報告第1号 「継続費精算報告書の報告」

次に、報告第1号 「継続費精算報告書の報告」を議題とします。報告事項について説明を求めます。笹尾総務課長。

○総務課長（笹尾 清隆）

報告第1号「継続費精算報告書の報告」について、ご説明申し上げます。議案書の32ページをお開き願います。

この報告は、平成30年度飯塚地区消防組合継続費の精算を、地方自治法施行令第145条第2項の規定に基づき報告するものでございます。

内容につきましては、33ページの継続費精算報告書の確認をお願いいたします。3款1項消防費の飯塚消防署建設工事設計委託について、平成28年度から平成30年度までの事業として、継続費8,100万円を計上いたしておりましたが、実績額は7,215万480円になりましたことをご報告いたします。

以上で、報告第1号「継続費精算報告書の報告」の説明を終わります。

◎議長（上野 伸五）

報告事項に対する説明が終わりましたが、質疑通告書の提出は、あっておりませんので質疑を終結いたします。

本案は、報告事項でありますので、ご了承を願います。

△署名議員の指名

次に、署名議員を指名いたします。5番下川康弘議員、12番吉松信之議員、よろしく願います。

△閉会

以上をもちまして、議事日程のすべてを終了いたしましたので、令和元年第4回飯塚地区消防組合議会臨時会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

午後2時23分 閉会

●出席議員

（出席議員 13名）

1番 上野伸五	10番 永末雄大
2番 廣方悟	11番 田中武春
3番 梶原善充	12番 吉松信之
4番 原中政廣	13番 吉田健一
5番 下川康弘	
6番 畠中博文	
7番 田中義幸	

●職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局書記

佐藤康道

〃

倉石和樹

〃	中 野 貴 博
〃	和 多 良
〃	吉 田 達 郎
〃	利 光 良 平

●説明のため出席した者

組合長	片 峯 誠
副組合長	井 上 利 一
消防長	藤 川 啓 司
次長兼総務課長	笹 尾 清 隆
参与兼予防課長	藤 川 伸 之
予防課課長補佐	山 田 耕 史
警防課長	横 江 浩
警防課長補佐	高 岩 伸 親
指令課長	平 野 俊 之
飯塚署長	大 谷 繁 憲
副署長兼消防課長兼総務主幹	篠 崎 太 望
警備課長	中 西 敏 弘
会計管理者	鬼 丸 徳 寿